『照会データＥｘｃｅｌ変換ツール』のご利用にあたって

１．照会データＥｘｃｅｌ変換ツールについて
２．照会データＥｘｃｅｌ変換ツールの利用方法について
３．照会データＥｘｃｅｌ変換ツールの利用環境について
４．留意事項

１．照会データＥｘｃｅｌ変換ツールについて

照会データＥｘｃｅｌ変換ツールは、日銀ネットの照会データファイル取得機能(注)により汎用性の高いフォーマットで取得したデータ（カンマ区切りのＣＳＶファイル）をＥｘｃｅｌの表形式に展開するためのＥｘｃｅｌマクロ機能です。

本ツールは、ＣＳＶファイル内のデータをＥｘｃｅｌに一覧表示させる単純なものです。具体的には、①データ取得の際の日銀ネットの業務処理区分コードおよび業務処理区分名、②日銀ネット端末画面で入力した絞り込み項目名（絞り込み項目を指定した場合に表示）、③取得したデータの項目名および④取得したデータ値が上から順に表示されます。

（注）照会データファイル取得機能の詳細については、日本銀行金融ネットワークシステム利用細則（共通事務）を参照してください。

２．照会データＥｘｃｅｌ変換ツールの利用方法について

（１）照会データＥｘｃｅｌ変換ツールのダウンロード

照会データＥｘｃｅｌ変換ツールは、本書掲載と同じ場所に次の名称でｚｉｐ形式の圧縮ファイルとして掲載しております。

掲載ファイル名	照会データＥｘｃｅｌ変換ツール.zip (注)

（注）圧縮ファイルには、照会データＥｘｃｅｌ変換ツールが「syokaidata_tri_X.XX.xlsm」[1]という名称で格納されています。

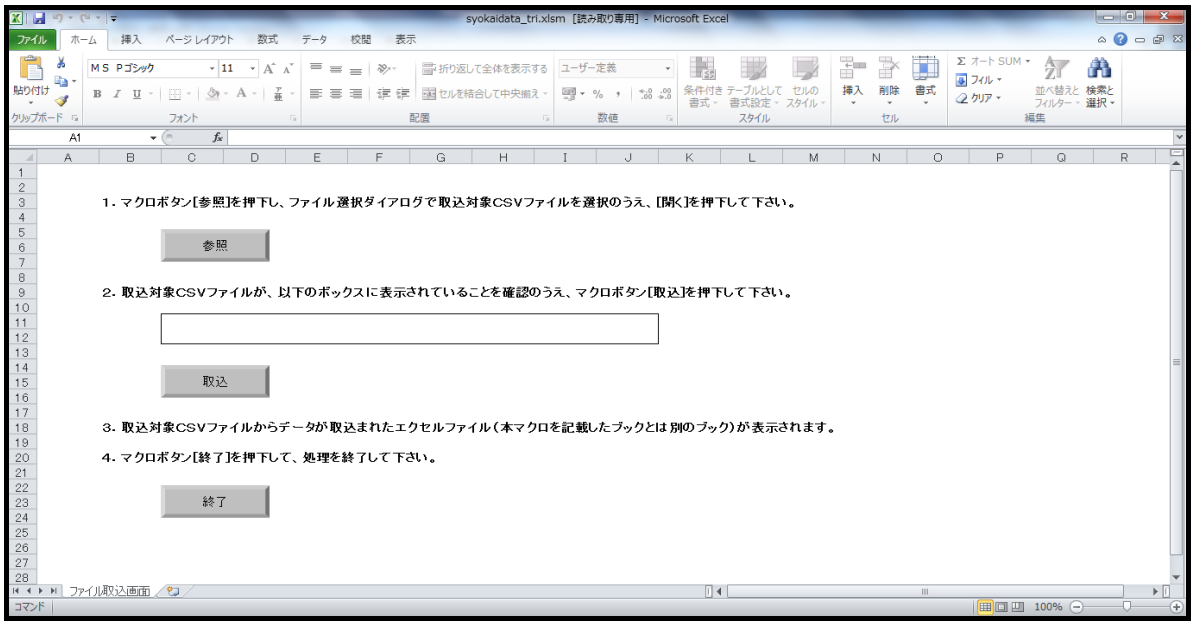
適宜、上記圧縮ファイルをダウンロードのうえ解凍し、照会データファイル取得機能により取得したＣＳＶファイルをＥｘｃｅｌに一覧表示させるパソコン（日銀ネット端末等）のデスクトップ等（適宜の場所）に保存して利用してください。

（２）照会データＥｘｃｅｌ変換ツールの起動

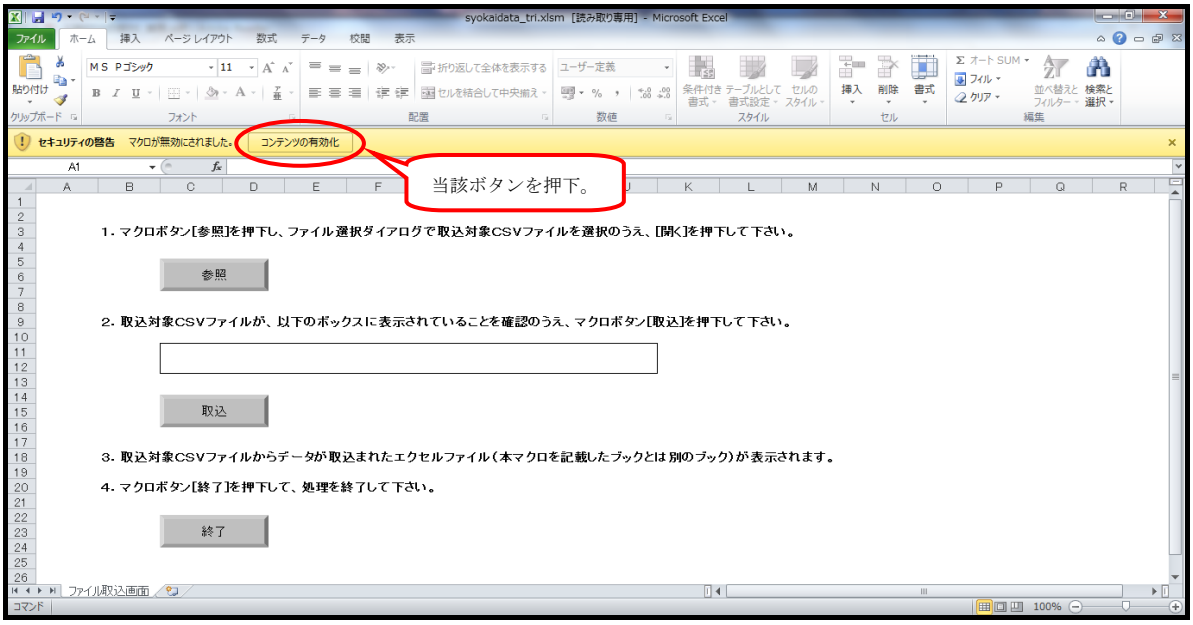
パソコンのデスクトップ等に保存した「syokaidata_tri_X.XX.xlsm」をダブルクリックすると、次の初期画面が表示されます。

[1] “X.XX”は、ツールのバージョンを示します（バージョンによって値が変わります）。最新のバージョンについては、後述４．（４）を参照してください。

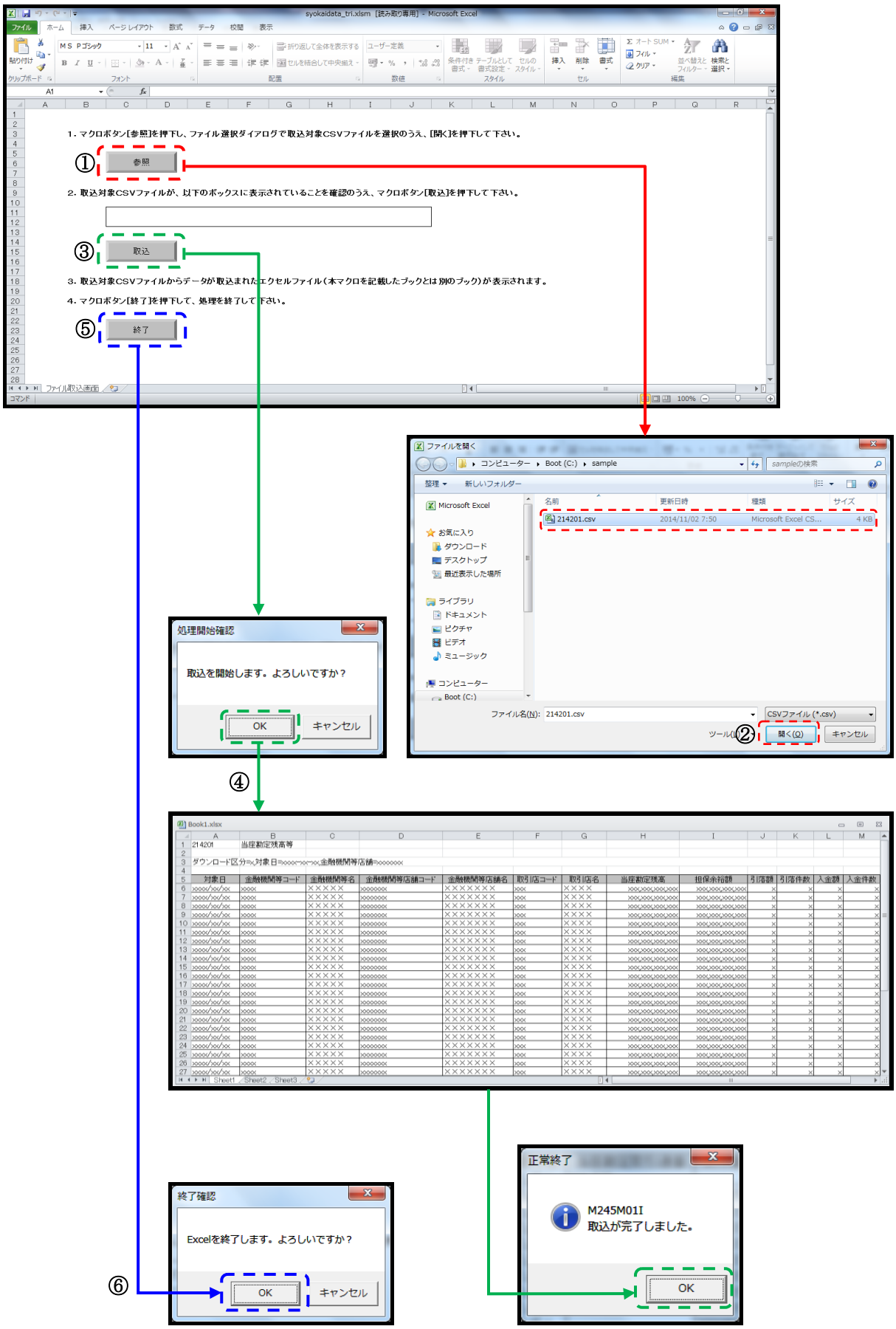
＜初期画面：Windows7 の例＞



タスクバー下部に「**セキュリティの警告**　マクロが無効にされました。 コンテンツの有効化 」と表示がある場合には、コンテンツの有効化ボタンを押下し、マクロの有効化を行ってください。



（操作イメージ）


syokaidata_tri.xlsm [読み取り専用] - Microsoft Excel
1. マクロボタン[参照]を押下し、ファイル選択ダイアログで取込対象CSVファイルを選択のうえ、[開く]を押下して下さい。
①
参照
2. 取込対象CSVファイルが、以下のボックスに表示されていることを確認のうえ、マクロボタン[取込]を押下して下さい。
③
取込
3. 取込対象CSVファイルからデータが取込まれたエクセルファイル（本マクロを記載したブックとは別のブック）が表示されます。
4. マクロボタン[終了]を押下して、処理を終了して下さい。
⑤
終了
ファイル取込画面
ファイルを開く
コンピューター ▸ Boot (C:) ▸ sample
214201.csv
ファイル名(N): 214201.csv
CSVファイル (*.csv)
②
開く(O)
キャンセル
処理開始確認
取込を開始します。よろしいですか？
OK
キャンセル
④
Book1.xlsx
214201 当座勘定残高等
ダウンロード区分=x,対象日=xxxx-xx-xx,金融機関等店舗=xxxxxx
対象日 金融機関等コード 金融機関等名 金融機関等店舗コード 金融機関等店舗名 取引店コード 取引店名 当座勘定残高 担保余裕額 引落額 引落件数 入金額 入金件数
Sheet1 Sheet2 Sheet3
終了確認
Excelを終了します。よろしいですか？
⑥
OK
キャンセル
正常終了
M245M01I
取込が完了しました。
OK

（操作手順）

① [参照]ボタンを押下し、ファイル選択ダイアログを表示。

② 取込対象のＣＳＶファイルを選択し、[開く]ボタンを押下。

③ 選択したＣＳＶファイル名が①[参照]ボタン下のテキストボックスに表示された状態で、[取込]ボタンを押下。

④ 処理開始確認ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンを押下。
Ｅｘｃｅｌの別のブックにＣＳＶファイルからデータが取り込まれ表示。
その後、正常終了ダイアログダイアログが表示されるので、[OK]ボタンを押下。

⑤ [終了]ボタンを押下。

⑥ 終了確認ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンを押下。
[OK]ボタン押下により、照会データＥｘｃｅｌ変換ツールの画面のみ終了。
なお、④でデータを取り込んだＥｘｃｅｌのブックは終了しない。

３．照会データＥｘｃｅｌ変換ツールの利用環境について

日本銀行は､照会データＥｘｃｅｌ変換ツールを下表のパソコンＯＳとＥｘｃｅｌバージョンの組合せにて動作確認を行っています。

	動作確認環境	
OS バージョン	Windows 7 Professional Edition SP1	Windows8.1 Pro Update
Excel バージョン	Microsoft Excel 2010 SP1 (32bit 版)	Microsoft Excel 2013(32bit 版)

４．留意事項

（１）日銀ネット端末上で照会データＥｘｃｅｌ変換ツールを利用する場合の注意事項

日本銀行金融ネットワークシステム利用細則（共通事務）を遵守して本ツールを利用してください。具体的な注意事項は以下のとおりです。

・ 日銀ネットの入力・送信操作(注)時には、Microsoft Excel を起動しないこと（照会データＥｘｃｅｌ変換ツールの利用も不可です)。

（注）日銀ネットの各入力画面への打鍵入力に加え、入力ボタン等を押下してから日銀ネット端末に完了画面が出力されるまでの操作を含みます。

・ カスタマイズを行った照会データＥｘｃｅｌ変換ツールを日銀ネット端末装置では使用しないこと。

（２）Ｅｘｃｅｌの保存形式について

照会データＥｘｃｅｌ変換ツールを利用する際には、利用するパソコン上のＥｘｃｅｌの保存形式[2]を「Excel ブック（*.xlsx)」としてください。他の保存形式で本ツールを実行した場合、エラーとなることがあります。

[2] Excel を起動し､「ファイル」－「オプション」－「保存」タブから､『ファイルの保存形式』の設定が「Excel ブック（*.xlsx)」となっていることを確認してください。他の保存形式となっている場合には、変更してください。

（３）照会データＥｘｃｅｌ変換ツールのカスタマイズ

照会データＥｘｃｅｌ変換ツールは、利用先におけるニーズ（Ｅｘｃｅｌに一覧表示する際の並び順の変更など）に応じて、自由にカスタマイズすることが可能です。

ただし、カスタマイズしたツールについては、前記（１）のとおり、日銀ネット端末上での使用を禁止します。カスタマイズしたツールは日銀ネット端末以外のパソコン等で利用してください。

なお、利用先においてカスタマイズしたツールを使用したことに伴い発生したトラブル等については、日本銀行では照会対応しかねる点をご留意願います。

（４）日本銀行が提供する照会データＥｘｃｅｌ変換ツールについて

日本銀行が提供する照会データＥｘｃｅｌ変換ツールは、日本銀行ホームページ上に掲載のあるもの（本書掲載と同じ場所に掲載のもの）に限ります。他のＷｅｂサイトまたは他の手段により入手した同ツールは、日本銀行が提供するものではない可能性がありますので、使用しないでください。

なお、日本銀行が提供する照会データＥｘｃｅｌ変換ツール（解凍後の「syokaidata_tri_X.XX.xlsm」）の最新バージョンおよびハッシュ値は別紙のとおりです。

必要に応じて、本ハッシュ値と使用する照会データＥｘｃｅｌ変換ツールのハッシュ値を比較することで、ファイルの同一性を確認することが可能です。

＜＜照会データＥｘｃｅｌ変換ツールに関する照会先＞＞

日本銀行　システム情報局　業務システム開発課

電　話　番　号：０４２－３５１－１２４２

メールアドレス： post.issd149@boj.or.jp

以　　上

（別紙）

『照会データＥｘｃｅｌ変換ツール』の最新バージョン
およびハッシュ値について

○　日本銀行が提供する照会データＥｘｃｅｌ変換ツールの最新バージョンおよびハッシュ値は下表のとおりです。

最新バージョン情報

		syokaidata_tri_2.00.xlsm
掲載日		2015 年 10 月 13 日
前バージョンからの変更内容		新日銀ネット全面稼動開始に伴い、修正。 ――　新日銀ネット第２段階開発により利用可能となるデータファイルを追加。
ハッシュ値	MD5	fb21189faa2660b340214295b34e1ca3
	SHA1	99f7f6f37edea896ee287601845a616415337e03

○　なお、ＲＴで使用した次のバージョンのツールも新日銀ネット全面稼動開始（2015 年 10 月 13 日）以降利用することが可能ですが、適宜のタイミングでファイル名を「syokaidata_tri_2.00.xlsm」に変更してください。

――　ＲＴで使用したツールと最新バージョンのツールは、ファイル名以外は同じ内容です。

		syokaidata_tri_rt.xlsm
ハッシュ値	MD5	fb21189faa2660b340214295b34e1ca3
	SHA1	99f7f6f37edea896ee287601845a616415337e03
備考		新日銀ネット第２段階開発時のＲＴ用ツール。

（参考）旧バージョン情報

		syokaidata_tri_1.00.xlsm
掲載日		2013 年 12 月 27 日
ツール内容		新日銀ネット第１段階開発に伴い、新規作成。
ハッシュ値	MD5	40fa63e9350755585817628ce6c1cc22
	SHA1	ebe9bab4b051276019319a37f3e1d3f23cecf9e3
備考		2015 年 10 月 13 日以降、利用不可。

以　　上